



西恋ヶ窪緑地(エックス山)の林の若返り・維持管理の活動に参加しませんか

エックス山等市民協議会と市の協働事業です。

■作業日 3月1日(金)～15日(金)の月・水・金曜日、22日(金)午前9時30分～11時30分 市民室内プール西側「むかしの井戸」(集合) ↓緑と建築課(内353)

3月の環境ひろば 「環境シンポジウムで学んだこと・反省すること・生かすこと」

日 3月17日(日)午前10時～正午 場 市役所第5庁舎1階会議室 ↓まちづくり計画課(内356)

環境推進管理委員会 委員の募集

環境基本計画実施計画に基づく環境施策(緑や水などに関する施策)の進捗状況の確認・評価を行うため、委員を募集します。

応募時に18歳以上の市内在住・在勤・在学・在活の方で、会議(月～金曜日の昼間・年4回程度)に出席できる方※市の他の附属機関の公募委員を除く 定員2人 報酬なし 任期6月から2年間 申 3月20日(水)までに作文「応募の動機と環境に対する自身の考え」を800字以内にとり、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記し、郵送(必着) FAX 042・324・0160

参画

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくり地域懇談会

恋ヶ窪駅周辺は、都市計画道路国3・2・8号線の整備などに伴う建物の建て替えや土地利用の変化などをきっかけに、今後の発展が期待されるエリアとしてふさわしいまちづくりの検討を進めています。検討にあたり、地域の皆さんを中心に広く意見を伺うため、地域懇談会を開催します。

日 3月9日(土)午前10時～ 場 恋ヶ窪公民館※当日直接会場へ →まちづくり計画課(内454)

公開

子ども家庭支援センター運営協議会 日 3月9日(土)午前10時～正午 場 子ども家庭支援センターぶんちっち 042・572・8138 ↓まちづくり計画課(内356)

子ども家庭支援センター運営協議会

日 3月9日(土)午前10時～正午 場 子ども家庭支援センターぶんちっち 042・572・8138

障害者地域自立支援協議会 日 3月28日(木)午後1時30分～3時30分 場 市役所第1庁舎3階第一・二委員会室 各専門部会の活動に関してほか 手話通訳・要約筆記が必要な方は3月19日(火)までに電話または FAX 042・324・6831で障害福祉課へ ↓障害福祉課(内523)

支え合えるまちづくりのための地域福祉推進協議会委員の取り組み 第8回

国分寺らしい地域の支え合いの形を広げていくために、地域福祉推進協議会を設置しています。協議会の委員は、自身の団体や個人で「自らできる地域福祉」の活動に取り組んでいます。今回は、内藤地域センター利用者協議会会長の泉陶生委員に、お話を伺いました。



内藤地域センターまつりは毎年賑わいます

「焦らず、急がず、頑張らずでも諦めず」続けることを大事にしています



泉陶生委員

活動を始めたきっかけは何ですか

定年退職後大病をし、医師から「お酒、ゴルフ、激しい運動、すべてストップ。次の発作が来れば命にかかわる」と注意を受けた後に、地域活動に参加することが体力維持に良いことを知り、内藤地域センターの健康体操クラブに加入しました。センターでは、利用者団体の代表者が利用者協議会を運営しており、体操クラブの代表として協議会に参加したことから、地域福祉の活動を始めることになりました。

やってみて感想を教えてください

初めは、地域の方々にもっとセンターへ足を運んでいただく方法を模索しました。「あそこに行けば何かおもしろいことがある」「楽しい。また来よう」と思っていたことを目指しました。年間2つだったイベントを毎年1つずつ立ち上げ、現在は年7回開催し、5月のセンターまつりには1日約1千500人も来場があります。もちろん自分たちだけでは運営できませんので、多くの方の力を借りています。屋台は値段を上げず自治会の持ち出しなどで出店してくれていますし、同センターの図書運営委員会の尽力で、寄付で集まった5千冊の古本市は、1つの目玉になっています。小さいときに綿あめを食べに来ていた子が、大きくなって本を借りに来ていただけたら嬉しいです。

また、内藤・日吉地域には老人クラブがなかったのですが、一昨年の自治会から連携支援をいただいて、内藤・日吉ニアサロンを立ち上げました。現在、50人弱の会員の親睦・交流の場として、本当に楽しんでいただいています。今後もみんなで納得して楽しめる、間口の広い柔らかい仕組み作りができれば最高だと思います。

地域福祉を進めるうえで大切なと思うことを教えてください

地域の活性化は、地域住民が中心になって、自分たちの手で作り上げていくことが最も大切ではないかと感じています。利用者協議会や老人クラブの活動を通じて、地域には大変多くの達人が住まわっていることを知りました。日頃の交流からつながりを持ち、一緒に活動することが不可欠と考えています。自分だけでやるのは大変ですが、誘いに乗ってもらって動き出せば、その方もきっと元気になります。そうすれば、健康寿命も延び、みんながハッピーになります。あとは、焦らず、急がず、頑張らず、でも諦めず続けることを大事にしています。昔は3日以内に済んでいなければ「何をやっているんだ」と言っていました。今は機が熟すまで待つて、3年位でできればいいと思っています。

あなたも地域福祉推進協議会委員として活動しませんか

地域福祉推進協議会は、地域福祉に関する自由な意見交換や情報の提供・共有の場です。国分寺らしい地域の支え合いの形をさらに広げていくため、新たな委員を募集します。

協議会に参加する委員は、自らできる地域福祉を考え、話し合い、目標を定め、個人または所属する団体で地域福祉の推進に取り組めます。平成30年度には71人の委員が参加しました。

応募資格 地域福祉の推進に取り組もうとする市内在住・在勤・在学・在活の方

報酬なし

任期 平成32年3月31日まで※会議は年3回・月～金曜日の夜間に開催予定。再任可

申 4月10日(水)までに、住所・氏名・連絡先(電話番号等)・団体名(団体を代表して参加する場合は明記し、郵送(必着)・FAX(042)325-9026・chiikikyouseisuishin@city.kokubunji.tokyo.jpまたは直接〒185-8501地域共生推進課(市役所第2庁舎)へ ※団体を代表して参加する場合は推薦書で申し込み

推薦書配布 地域共生推進課で※市HPからダウンロード可

地域福祉とは

誰もが住み慣れた地域で、安心して幸せに暮らし続けられるよう、人と人とのつながりや支え合いができる関係性を作っていくこと。

地域福祉推進協議会委員の取り組み紹介(一部)

- 日頃から積極的にあいさつし、互いに顔が見える関係を築く
1人暮らしの高齢者を老人クラブに誘い、つながりをつくる
地域を見回り、子どもや心配な方に声をかける
交流サロンを開き、参加者におしゃべりを楽しんでもらう
多くの方が参加できるイベントを開催する
事業所内で子ども食堂を開催する

※委員の一覧や、それぞれの活動目標・取り組みなど、詳しくは市HPまたは地域共生推進課で

→地域共生推進課(内565)

凡例 日 日時 場 場所 会場 対 対象 内 内容 講 講師 定 定員 費 費用 申 申込方法 物 持ち物 問 問い合わせ先 HP ホームページ FAX ファックス ✕ メール 託 託児あり 催 主催 共 共催 注 注意事項